

事業所名：おりーぶ		児童発達支援　おりーぶ・支援プログラム		作成日	2024年12月2日
法人（事業所）理念		「お子さま、保護者様、そして幼稚園や保育園及び地域の方々に密着した楽しい施設」を目指します。お子さまと真摯に向き合い支援することは勿論、保護者様の子育てにおける悩みを共有することで、家庭のストレスを軽減できるよう支援いたします。また、関係機関や地域の方々の協力を得ながら、お子さまが安心して楽しく学び、過ごせる環境づくりに尽力いたします。			
支援方針		まずはお子さまが安心して過ごせる環境・雰囲気づくりに努めます。安心できる環境の中で、日々の活動を通し、自分の気持ちを伝えたり、相手の話に耳を傾けるなどのコミュニケーション力を高められるよう支援いたします。また、お散歩などの外出体験を通じ、ソーシャルスキル力を高められるよう支援いたします。さらに幼稚園や保育園、関係機関等との連携も深め、多方面からの協力を得ながら、お子さまや保護者さまの困りごとを軽減できるよう努めます。			
営業時間		月～土	9：00～18：00	送迎実施の有無	<div>あり</div> なし
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・お子さまが安心して過ごせる居場所を提供いたします。 ・手洗い、うがい、手指消毒など自ら健康で安全な生活を作り出すことができるよう支援いたします。 ・睡眠、食事、排泄等の基本的な生活のリズムを身に付けられるよう支援いたします。 ・持ち物の管理、活動道具や遊具などの準備と片付けなど、環境整備を自立的に行えるよう支援いたします。 ・身の回りを清潔にし、食事、衣類の着脱、排泄等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援いたします。 ・複数の部屋を活用したり、パーティションなどを設置し、集中して取り組める環境を整備いたします。 ・見通しが立てられるよう、タイムスケジュール（絵や文字）、タイマーを使用いたします。			
	運動・感覚	・着席して取り組める課題（運筆や迷路、はさみなどの道具を使用した微細運動）、ボールや遊具を使い、全身を使う粗大運動ができる時間や場所を設けます。 ・姿勢維持がしやすいように、お子さまに合わせた机や椅子を用意いたします。 ・四季を通じ、視覚（目で見る）・聴覚（耳で聞く）・嗅覚（鼻で匂いを嗅ぐ）・味覚（口で味わう）・触覚（手で触る）の五つの感覚を研ぎ澄ませられる活動を取り入れます。			
	認知・行動	・具体的なものや絵カードを使った課題、プリント学習の中で、物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、空間・時間等の概念の形成を図ることによって、それを認知や行動の手掛かりとして活用できるよう支援いたします。 ・数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得のための支援をいたします。 ・時間を意識して行動ができるよう、タイマーを用意する。 ・個々の感覚特性に配慮した環境を整えます。 ・視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促せるよう支援いたします。			
	言語 コミュニケーション	・具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、体系的な言語の習得、自発的な発声を促す支援をいたします。 ・話し言葉や文字・記号等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出できるよう支援いたします。 ・指差し、身振り、サイン等を用いて、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援いたします。 ・文字・記号、絵カード、機器等のコミュニケーション手段を適切に選択、活用し、意思の伝達が円滑にできるよう支援いたします。 ・活動を通して、コミュニケーション能力の向上のための支援をいたします。			
	人間関係 社会性	・お友だちや周囲の人と安定した関係を形成するための支援をいたします。 ・集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援いたします。 ・ルールを守って遊ぶ協同遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援いたします。 ・気持ちや情動の調整ができるように支援いたします。 ・遊び等を通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援いたします。 ・感覚機能を使った遊びや運動機能を働かせる遊びから、見立て遊びやつもり遊び、ごっこ遊び等の象徴遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援いたします。 ・周囲に無関心である一人遊びの状態から並行、連合遊び、協同遊びに発展していき、徐々に社会性が発達できるよう支援いたします。			
家族支援		困りごとがあった際は、管理者や児童発達支援管理責任者にいつでも相談できる環境を整えます。		移行支援	必要に応じて、園でのお子さまの様子を見学させていただいたり、園の先生や相談支援員と支援方針について、情報共有する機会を設けます。
地域支援・地域連携		お子さまが併用している施設や相談支援員、病院などと情報共有するなどして、連携を図ります。		職員の質の向上	・新規採用者に対し、業務の流れや各研修（虐待防止・身体拘束適正化・消防訓練・感染症対策・感染症/自然災害時BCP・安全計画）を実施いたします。また、朝礼及びスタッフミーティングにおいて、お子さまの現況や支援方法に関する情報を共有いたします。職員の外部研修への参加を奨励いたします。随時、職員の困りごとに関する相談に応じます。
主な行事等		・避難訓練（地震・火災・水害、年に2回以上） ・虐待防止指導 ・交通安全指導 ・熱中症対策指導 ・季節に合わせた活動			